

5月7日(月)
応募締切

2018～2019年度(第2期生)

受講生募集

募集期間: 2018年4月2日(月)～5月7日(月)

募集定員: 20人 ※受講生の年齢、経歴、居住地は不問。応募者は小論文による選考を行います。

飯田自然エネルギー大学は、太陽光や小水力、バイオマスなど地域に根ざした自然エネルギー事業に取り組む人、新電力など地域のエネルギー経営に携わる人を育てる学校です。大学の第2期生となる新たな受講生を募集します。

カリキュラム

カリキュラムは、自然エネルギー事業を通じて地域の中で雇用や資金循環を生み出し、安心して暮らし続けられる地域を増やしていくことを前提に編成しています。

- 講義と実地研修、事例研究を組み合わせた2日間のプログラムを年10回、長野県飯田市を主会場に開催。
- 講義は自然エネルギーの研究者や事業者、金融関係者などを講師に迎える。本大学学長の諸富徹教授(京都大学大学院経済学研究科)が監修する。
- 実地研修は、飯田市周辺や先進地域の自然エネルギー事業者、関係施設を訪問する。
- 事例研究は、受講生の事業構想をもとにして事業計画を作成するグループワークを行う。
- 最終授業では全員が事業計画を作成して発表会を行う。

講師(予定)

- 諸 富 徹(京都大学大学院経済学研究科 教授)
- 高 橋 洋(都留文科大学社会学科 教授)
- 竹 濱 朝 美(立命館大学産業社会学部 教授)
- 東 愛 子(尚絅学院大学総合人間科学部 環境構想学科 准教授)
- 竹ヶ原啓介(日本政策投資銀行執行役員産業調査本部副本部長)
- 木 村 啓 二(公益財団法人自然エネルギー財団 上級研究員)
- 安 田 陽(京都大学大学院経済学研究科 特任教授)
- 相 川 高 信(公益財団法人自然エネルギー財団 上級研究員)
- 榎 原 友 樹(E-konzal 代表取締役)
- 原 亮 弘(おひさま進歩エネルギー株式会社 代表取締役)

※このほか自然エネルギー事業者、行政、金融機関などの講師を予定

主会場 飯田市旧飯田測候所(長野県飯田市馬場町3-411)



第1期生の授業の様子

■ お問い合わせ 一般社団法人 飯田自然エネルギー大学

長野県飯田市馬場町3-411
電話 0265-56-3713 / FAX 0265-56-3712
メール support@enedai.jp 担当 伊藤、菅沼

飯田自然エネルギー大学

2018～2019年度（第2期生）

受講生募集

募集期間：2018年4月2日（月）～5月7日（月）※必着

募集定員：20人（選考結果によって多少増減する場合があります）

受講料：1年につき30,000円（各年次の第1回授業前に全額を納付する）

交通・宿泊費：受講生が各自負担

（飯田市から離れた地域で視察研修を行う場合も同様）

募集条件

1. 地域に根ざした自然エネルギー事業で起業する、または新電力事業など地域のエネルギー経営に携わる意欲があること
2. 原則として、すべてのカリキュラムに出席できること
3. カリキュラムで課されるレポート等に取り組み、提出すること
4. 電子メールでの連絡、インターネットを利用した資料閲覧ができること ※居住地域、経歴、年齢は不問

選考方法

応募用紙と小論文2点を提出。審査員による選考を行います。

応募方法

応募用紙と小論文2点を郵送、持参、電子メールで提出してください。

①**応募用紙** ※所定の用紙に必要事項を記入して写真を添付する

▶応募用紙は、おひさま進歩エネルギー株式会社HPまたは一般社団法人 飯田自然エネルギー大学HPからダウンロードできます。お問合せいただければ郵送、FAXでも送付いたします。

②**小論文・I**（1500～3000字以内）

再生可能エネルギーを普及させるためには、2020年の発送電分離を含めた電力自由化や、将来の電力システムをどのように設計すべきかという点について、お考えを自由に展開してください。

※図表は使用可。ただし文字数には含まない

③**小論文・II** テーマ「将来への抱負」（800字以内）

修了後の展望等について記述してください。

選考結果について

5月14日（月）以降、すべての応募者に郵送で通知します。

応募書類の提出先

〒395-0027 長野県飯田市馬場町3-411

一般社団法人 飯田自然エネルギー大学

電話：0265-56-3713 / FAX：0265-56-3712 / メール：support@enedai.jp

現在決まっている開催日程および第1年次（上半期）授業

年10回、2日間の日程で授業を開催します。講義は90分授業を2コマ実施。

実地研修は原則として午前中に行います。2018年度（第1年次）の開催日程、講師は次の通りです。

入学1式回

5月26日（土）13時30分～18時

講義「再生可能エネルギーによる地域再生」

講師：諸富 徹（京都大学大学院経済学研究科教授）

5月27日（日）8時30分～12時

講師：原 亮弘（おひさま進歩エネルギー（株）代表取締役）

第2回

6月30日（土）14時～17時30分

講義「エネルギー問題と再生可能エネルギーの可能性」

講師：高橋 洋（都留文科大学社会学科教授）

7月1日（日）8時30分～12時

実地研修①自然エネルギー施設見学、関係者との意見交換

第3回

7月21日（土）14時～17時30分

講義「再エネの電力網への系統連系、制度と情報開示」(仮)

講師：竹濱朝美（立命館大学産業社会学部教授）

7月22日（日）8時30分～12時

実地研修②自然エネルギー施設見学、関係者との意見交換

第4回

9月中旬の土曜日 PM

講義「再生可能エネルギーの経済学」(仮)

講師：東 愛子

（尚絅学院大学総合人間科学部環境構想学科 准教授）

9月中旬の日曜日 AM

講義または実地研修

第5回

10月中旬の土曜日 PM

講義「再生可能エネルギーとファイナンス」(仮)

講師：竹ヶ原啓介

（日本政策投資銀行執行役員産業調査本部副本部長）

10月中旬の日曜日 AM

講義または実地研修